



平成 20 年 1 月 23 日

各 位

会 社 名 サイオテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 喜多伸夫
(コード番号 3744 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員財務経理部長 小林 徳太郎
電 話 0 3 - 6 8 6 0 - 5 1 0 5

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 7 月 25 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 19 年 12 月期通期（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）の連結業績予想及び個別業績予想を下記の通り上方修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期通期業績予想数値の修正(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,800	22	10	△110	△1,239.52
今回修正予想(B)	5,851	118	137	△51	△581.38
増減額(B-A)	51	96	127	59	658.14
増減率(%)	0.9%	438.9%	1,277.7%	—	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 18 年 12 月期)	5,125	△13	△16	△184	△2,249.72

当社は平成 18 年 6 月、SteelEye Technology, Inc.の株式を 100%取得し、連結子会社としましたが、損益計算書は平成 18 年 12 月期下半期より連結しております。

(2) 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,180	160	148	55	619.76
今回修正予想(B)	5,136	225	231	100	1,132.75
増減額(B-A)	△44	65	83	45	512.99
増減率(%)	△0.8%	41.1%	56.1%	82.8%	82.8%
(ご参考)前年同期実績 (平成 18 年 12 月期)	4,843	79	72	△84	△1,033.24

2. 修正の理由

米国子会社 SteelEye Technology, Inc. (以下、SteelEye 社) の製品「LifeKeeper」^(*1) の日米欧市場での拡販努力による順調な伸長、日本国内市場における「Red Hat Enterprise Linux」^(*2) をはじめとするソフトウェアビジネスが好調に推移いたしました。

結果として、連結業績につきましては、売上高が前回発表予想を 0.9% 上回り、5,851 百万円となる見通しです。また、利益率の高い「LifeKeeper」の売り上げが計画を上回ったことに加え、売上原価、販売管理費低減の結果、SteelEye 社買収によるのれん償却額 320 百万円を吸収し、営業利益は前回発表予想の 5.4 倍となる 118 百万円、経常利益は前回発表予想の 13.8 倍となる 137 百万円、当期純利益は前回発表予想から 59 百万円改善し△51 百万円となる見通しです。

個別業績につきましては、売上高はほぼ計画通りの水準となる 5,136 百万円、営業利益は前回発表予想と比べ 41.1% 増の 225 百万円、経常利益は前回発表予想と比べ 56.1% 増の 231 百万円、当期純利益は前回発表予想と比べ 82.8% 増の 100 百万円となる見通しです。

(*1) LifeKeeper

当社米国子会社 SteelEye Technology, Inc. の開発による、本番稼働のサーバーとは別に、同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担う HA (ハイアベイラビリティ) クラスタソフトウェア。

(*2) Red Hat Enterprise Linux

LinuxOS の世界最大ディストリビューター Red Hat, Inc. が開発する LinuxOS。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上